

在職者訓練 受講者の声

株式会社安成工務店 住宅事業本部下関支店

令和7年度受講コース

工事補佐 藤岡 由衣 様

「木造住宅における壁量計算技術、木造住宅の構造安定性能設計技術」

将来は、設計者として建物をプランニングする際に、今回学んだことを活かしていきたいと考えています！！



私は、新築工事の施工管理を行いながら、実施設計の補助も担当しています。今回、上司の勧めで「木造住宅における壁量計算技術」および「木造住宅の構造安定性能設計技術」のセミナーを受講しました。

これまで確認申請業務における計算方法についてはPC任せにしていたが、セミナーでPCによる自動計算を手計算で行ったことで理解が深まりました。さらに、実際に構造計算を行う際、手順の意味や必要な情報を把握した上で操作できるようになり、自分で考えながら作業できるようになりました。

ご担当者の声

設計チーフ 玉木 夏子 様

現在の課題として、新入社員時に軸組計算を理解する機会が少なかったことが挙げられます。

そこで、社内で情報共有を行い、「設計希望」の若手社員が実物件で実践できるよう、セミナーを受講してもらいました。

その結果、PCのみで行っていた計算を手計算することで、理解が深まった様子が見受けられます。

現在は、数あるセミナーの中から、特に受講してほしいものを選び、積極的に勧めて受講してもらっています。

今後も知識を増やし、専門的に学べる場として社内で共有し、積極的にセミナーを受講していきたいと考えています。



株式会社安成工務店（山口県下関市）～ひたむきに、真っ直ぐに～

お客様・地域・時代のニーズに高いレベルで応えられる社会をつくります。～人口減少社会の建設業は、街の再生請負人～

私たちは、昭和58年から「民間移行」「企画開発提案型企業」を目指してきました。更に平成元年から「環境共生住宅」に特化した家づくりを進めてきました。それは何よりも「お客さまと地域」に必要とされる企業、そして「時代に必要とされる企業」になるためのチャレンジでした。

住宅と建築とを1件1件丹精をこめてつくる。それらが線になり、コミュニティが生まれる。そのお手伝いをしながら……。

私たちの目指すべき仕事は、これまでの人口増大・高度成長に基づく60年の流れの中で失われた地域のアイデンティティやコミュニティや美しい街並みを、人口減少社会の収縮する街の再生の過程で取り戻す役目だと確信するに至りました。次世代の建設業として地域に根差した事業活動を継続してまいります。



（事業内容）

総合建設業（住宅・一般建築・商業開発）・木材加工業

ポリテクセンター山口では、今後もこのような事業主様の課題解決・人材教育の支援を実施していきます。

「あしく、ほろろく、ふもに」

JEED ポリテクセンター山口